



SANJO ROTARY CLUB

三條ロータリークラブ

週報 No. 11

2012.9.19 (No.2702)

第2560地区ガバナー／鈴木重 壱
 会 長／杉山幸 英
 会長エレクト／丸山行 彦(クラブ奉仕A)
 副 会 長／高橋 司(クラブ奉仕B)
 幹 事／若槻八十彦
 S A A／西山徳 芳
 会 計／小出子恵出

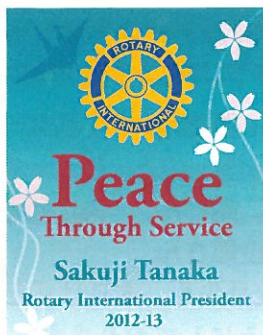
例会日／毎週水曜日 12:30～
 例会場及び事務局／
 三條市旭町2-5-10 三條信用金庫本店内
 例会場／TEL 34-3311
 事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail : sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
 http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/
 (〃はshiftを押しながら“へ”のキーを
 押してください)

■本日の出席会員数:54名中36名
 ■先々週出席率:83.02%

【ゲスト】

- ・三條高等学校 校長 平澤秀昭 様
- ・夏期交換学生 渡辺晴喜さん



「奉仕を通じて平和を」

2012～2013年度国際ロータリーのテーマ

「笹川流れ秋景」



会 長 挨拶

杉山幸英 会長



皆さんこんにちは、挨拶申し上げます。
 三條高等学校長 平澤秀昭様ようこそおい
 で下さいました。先日は夏期交換留学生を
 受け入れて下さいまして誠に有難う御座い
 ました。留学生は楽しかったと大変喜んで
 おりました。7月2日に無事ドイツに帰国致
 しました。また、本日は卓話をお願い致し
 た所、快く承諾頂き有難う御座いました。後ほど卓話を宜し
 くお願い致します。

交換留学生の渡辺晴喜さんようこそおいで下さいました。
 後ほど留学報告をお願い致します。

先週は職場例会で(株)コメリ本社見学に多数の方々より参加
 いただきまして有難う御座いました。皆さん大変興味をお持ち
 のようで写真を撮っておられる方も多かったです。捧会員、
 誠に有難う御座いました。

挨拶を終わります。

幹事報告

若槻八十彦 幹事

◎鈴木ガバナー事務所より

「第1回 米山奨学委員長セミナー開催のご案内」
日 時 10月20日(土) 受付・登録 12:00~13:00
セミナー 13:00~15:30
会 場 アオーレ長岡 西棟3階・会議室A・B・C
出席義務者 米山奨学委員長または代理者

◎鈴木重壱ガバナーより「公式訪問御礼」

◎山崎堅輔ガバナーエレクトより

「ガバナーエレクト事務所 開設のお知らせ」

◎三条市福祉保健部健康づくり課より

「チラシ配布のお願い」 ※本日配布しました。

◎三条市市民部環境課より

「三条市スポーツごみ拾いへの参加協力依頼」
日 時 10月14日(日) 7:50~10:00 (受付 7:30)
※小雨決行
集 合 三条鍛冶道場駐車場
申 込 1チーム6名以内/市役所環境課窓口・
各サービスセンター・公民館に提出

◎三条市青少年育成市民会議より

「第8回 私のメッセージ三条市小学生大会 後援依頼」
日 時 11月10日(土) 9:20~正午
会 場 中央公民館・大ホール
内 容 市内24小学校の各代表児童による意見発表、
講評及び表彰

ニコニコBOX

杉山幸英さん

先週の職場例会に多数の皆様の参加、ありがとうございました。
三条高等学校 校長 平澤様、卓話ありがとうございます。

伊藤寛一さん

先般、母の葬儀に際しまして、会より御香典を頂戴し、お礼申し上げます。皆様にご感謝とお礼を申し上げます。

山田富義さん

平澤先生、卓話ありがとうございます。
今日は、昼食をいただきにきました。

五十嵐昭一さん

先週のCOMERIE様職場例会に多数の方の参加、ありがとうございました。
三条高校 平澤校長先生、卓話ありがとうございます。

熊倉昌平さん

三条高等学校 校長 平澤秀昭先生を歓迎申し上げます。

夏期交換学生渡辺晴喜君、ドイツから無事帰国、お疲れ様でした。

中林順一さん

平澤先生、卓話ありがとうございます。
今日はニコニコに寄付にきました。お昼をいただいたら帰ります。ゴメンね!

小越憲泰さん

今朝の新聞で“日中友好の翼”参加者が全員無事帰国されたことを知り、ホッとしています。参加者の皆様、お疲れ様でした。

船越正夫さん

5泊6日、友好の翼の旅で、斎藤さん、石橋さん、大沼さん、大変お世話になりました。
平澤校長先生、卓話ご苦労様です。楽しみにしております。

渋谷健一さん

2700回例会を祝う会に、私の一番大好きな記念品をいただき、誠にありがとうございました。

樺山 仁さん

暑い夏もいよいよ終わりにになり、これから初秋の良い時が迎えられそうです。
本日の平澤校長先生の卓話に期待しております。

荻根澤隆雄さん

先週の職場例会、(株)COMERIE本社見学では捧会長様始め、職業奉仕委員会の皆様、ありがとうございました。感謝申し上げます。

外山雅也さん

先週のCOMERIE本社さんでの職場例会、お世話になりました。

吉井直樹さん

俣が現在3年生で、お世話になっています。本日は校長先生、よろしくお願ひします。

五十嵐晋三さん

職場例会、COMERIEさんありがとうございました。
母校 平澤先生、卓話ご苦労様です。

斎藤真澄さん

久しぶりの出席です。
三条高等学校長の平澤様の卓話を楽しみにしています。

高橋 司さん、 関川 博さん、 中村光一さん
渡辺 稔さん、 明田川賢一さん、 松永一義さん
若槻八十彦さん、 会田二郎さん、 丸山行彦さん
米山智哉さん、 金子俊郎さん

三条高等学校平澤校長先生、本日は卓話ありがとうございます。

9月19日分 ￥42,000
今年度累計 ￥335,000

卓 話



三条高等学校

校長 平澤秀昭 様

学校における教育活動の目的や目標には、小中高校ともに、生徒や地域の実態を踏まえて、教育に対する願いや思いなどを盛り込みながら立てていると思われるが、調べてみるとかなりの数の学校で共通して使っている言葉がある。

それは、「知徳体」やそれに類する言葉です。ある小学校では、「自ら学ぶ子 思いやりのある子 たくましい子」を、ある中学校では、「自ら学び 豊かな心で たくましく生きる」を目標にしている。また、ある高校の教育目標は、「高い知性・豊かな徳性・強靱な身体を養う」となっている。このように教育目標に「知徳体」を掲げる学校は相当数に上る。

小中高校は、「知徳体」の教育、すなわち身体の鍛錬、道徳や情操などにおける心の成長、知性の発達と学力の伸長を図ることを大きな目標とする集団であると言ってもいいが、これは明治10年代にイギリスのスペンサーの著作が我が国に多数翻訳紹介されたことと関係がある。スペンサーは、教育を三育、すなわち知育、徳育、体育に分けて論じ、我が国の知識人がそれを認容したため、しだいに知育、徳育、体育の語が普及し、学校教育に取り入れられた。つまり、明治維新後まもなくから、日本の教育制度において、学校教育の主たるメニューは三育にあると、社会的に認知され、受け止められてきたとすることができる。教育基本法や学校教育法の条文には、この考え方が取り入れられている。

さて、学校が目標とする知徳体の教育を、私は「学校とは、体を鍛え、心を磨き、そして勉強する所である。」と言い換えて生徒に言っている。では、「体を鍛える」「心を磨く」「勉強する」とは、それぞれどのような内容を指し示しているだろうか。たとえば、「心を磨く」とはどのような行為を指すのか、経験的には例示できると思われる内容はあるけれども、一般的に明解に説明するのはなかなかむずかしい。

それでも私も教員はこのような問に対して、生徒に説明できなければならないと思う。私は全校集会において「知」を取り上げ、「勉強する」とはどういうことかについて話している。

1学期の始業式に、3つの質問を生徒に投げかけた。「誰が勉強するのか」「いつ勉強するのか」「何のために勉強するのか」。まず、「誰が」と「いつ」の間に

私なりの答えを出し、終業式では「何のために」に対する答えを出した。

「誰が」と「いつ」の間に答えるために、鎌倉時代初期の禅僧、永平寺を開いた日本曹洞宗の開祖である道元の見聞を援用した。道元の留学中の体験である。道元は一人の老いた典座（てんぞ 修行僧の食事を賄う役目の、禅宗における役職の一つ）に出会う。典座は仏殿の前で椎茸を乾かしていた。手に杖を持ち、頭には笠もかぶっていない。太陽は地面を熱し、典座は大粒の汗を流していた。とても苦しそうである。年齢を聞くと68歳だという。

道元との会話。「どうして寺男にさせないのですか。」「他人がした事は私がした事にはならない（佗は是れ吾にあらず）。」「しかし太陽の日差しがこんなに熱いのですから、せめて夕方の涼しい時になさったらいかがですか。」「今しなくて、一体いつやるというのだ（更に何れの時をか待たん）」

道元は老僧の言動から仏道修行に対する自分の見方の大きな誤りに気づくが、それはさておき、この老僧の言葉を使ってつぎのように生徒に言った。

「誰が、いつ勉強するのか」。それは、「よしやってやるぞ」という強い意志を持った私が、どこまでも私が（佗は是れ吾にあらず）、「後で」や「明日がある」を自分の怠惰な心の弁解の言葉にせず、わずかな時間を無駄にせず、いつでもすぐにとりかかるといふ（更に何れの時をか待たん）。

教育活動は、その目標、内容、方法、また生徒に与える効果を考え合わせながら構成等を工夫する必要があるが、果たして目論見通りに私の話が生徒に何ほどかの効果をもたらしたかどうか。つまり教育的になっているかは直ちにわかることではないし、覚束ない。ただ、生徒が学校において勉強することの意味、すなわち「知育」の意義について、私なりの考えを話しておく必要があると思いつけている。

ドイツへの交換留学



渡辺晴喜さん

この度、ロータリーのドイツとの夏期交換留学プログラムに参加させて頂いた渡辺晴喜です。

僕が体験したドイツでの素晴らしい経験について、その一部を紹介していきたいと思います。

まずドイツでの日常的な生活について話したいと思います。食事についてですが、今回多くのドイツ料理を食べました。ドイツの若者でさえ食べないような、非常に伝統的というか、古いドイツ料理もありましたが、基本的にどれもおいしいものばかりで、とても食べられないというメニューはありませんでした。ホストファミリーの方々、特にお母さん方は、ドイツ料理が僕たちの舌に合うかどうか心配してくれていたようですが、洋風の食事に慣れている日本人には、ドイツの料理というのは馴染みやすいものなのかもしれません。家庭での食事で特徴的だったのが、どこの家でも朝食が一緒だったということです。今回、僕は三軒の家を回ったのですが、どの家庭でも必ず朝食は、パンとハムとチーズ、そして卵料理、というように毎日ほぼ決まっていました。夕食については肉料理が多かったです。どれもおいしかったです。

次はホストファミリーやドイツの学生との交流についてお話ししたいと思います。ドイツ人学生やホストファミリーとの会話については、簡単な英語を使っていました。ドイツの学生達は、高校生くらいでも日常的な英会話くらいは話せるようになっている人が多いようで、その辺りは日本の学生との大きな差だなと感じました。あとは、近所の子ども達を交えてサッカーをしたり、あと音楽の話で盛り上がったりして、観光以外の日常生活の面でも非常に充実した毎日でした。また、今回仲良くなった学生達とはFacebookなどをとおして日本に帰ってきた今でも交流しています。

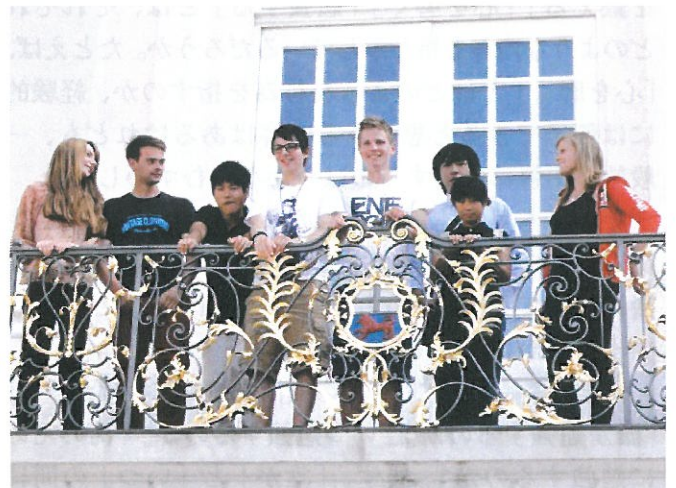
次に、僕たちが今回の滞在で一番多く訪れた都市ケルンについて説明したいと思います。ケルンはドイツでも、ミュンヘンやベルリンと並ぶ大都市であるようで、大聖堂に代表されるような歴史的な建物に加えて、若者向けの繁華街にもぎわっているという魅力的な街でした。繁華街は、様々な業種の店で非常ににぎわっていて、日本の街でいうと池袋や新宿のような印象をうけました。

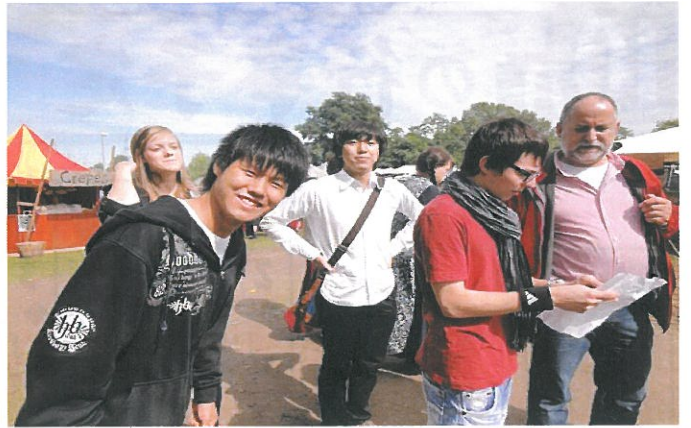
あと、今回僕たちがドイツに滞在していた時期とドイツでの伝統的な祭りのシーズンというのが重なっていたため、お祭りに連れて行ってもらうということが数回ありました。特に印象的だったものは中世のドイツをテーマにしたお祭りです。この祭りでは中世の生活を再現するというものであり、人々が中世風の衣装をまったり、中世風の食事の屋台などがあるなどして、中世における人々の生活を楽しむことができました。

次はDTMと呼ばれるドイツのカーレースを見に行った時のことです。このレースはF1などとは違って、市販の車を使ってレースを行うというものであり、世界的にも非常に有名なレースの一つだそうです。レースの他に、様々なメーカーが最新のモデルを展示していて、車にあまり詳しくない僕でも楽しむことができました。世界中から車好きが集まる非常に大きなイベントであるようです。

では、最後にドイツでの生活の大まかな感想ですが、自分にとって、3週間も海外で、しかも日本語の通じない海外の人々と生活をする、というのは初めてのことでしたので、行く前には緊張していた部分もありましたが、いざ行ってみると今回知り合った人々はみな非常に親切で、かつユニークな方々ばかりだったので、とても幸せで楽しい毎日を送ることができました。また、会話についても思ったよりも自分の英語が通じたので、この点について少し自信が持てたということと、その反面、自分の英語力において、より勉強すべき課題も見つかったことが大きな収穫でした。また、今回のプログラムで出会った新しい友達というのも一生の財産になると思います。

このプログラムを主催して下さったロータリーの方々には非常に感謝しています。ありがとうございました。





■ 2700回例会を記念して在籍30年以上の会員へ記念品の贈呈

野水文治 会員 (在籍55年)
 捧 賢一 会員 (在籍38年)



10月の行事予定

三條ロータリークラブ例会日

日	月	火	水	木	金	土
	1 ◆三条南RC 「クラブ・フォーラム (IM報告)」	2 ◆三条北RC 「IM報告会」	3 ◆三条RC 「外部卓話」 チャイナネットワーク 梅田純子 様	4 ◆三条東RC 「IM報告会」	5	6
7	8 体育の日 ◆三条南RC クラブ休会	9 ◆三条北RC 移動例会 「職場例会」 海風亭日本海 ×(記帳できます)	10 ◆三条RC クラブ休会	11 ◆三条東RC 例会日変更 11(木)⇒12(金) 「ライラ研修報告」 ○(記帳できます)	12	13
14	15 ◆三条南RC クラブ休会 ○(記帳できます)	16 ◆三条北RC 16(火)～17(水) 4RC合同社会奉仕事業 「東日本大震災被災地追悼と 世界遺産「平泉」見学の旅」 ○(記帳できます)	17 ◆三条RC 16(火)～17(水) 4RC合同社会奉仕事業 「東日本大震災被災地追悼と 世界遺産「平泉」見学の旅」 記帳	18 ◆三条東RC 16(火)～17(水) 4RC合同社会奉仕事業 「東日本大震災被災地追悼と 世界遺産「平泉」見学の旅」 ○(記帳できます)	19	20
21	20 ◆三条南RC 「新世代の為の月間」 新世代奉仕委員長 馬場輝仁 会員	23 ◆三条北RC 「ライラ研修報告」	24 ◆三条RC 「新竹城中RC 歓迎例会」 記帳	25 ◆三条東RC 「米山月間」 「ガバナー補佐 事前訪問」	26	27
28	29 ◆三条南RC 「米山月間」 米山奨学生 ツイブトンドルジ君	30 ◆三条北RC 「夜例会」 18:30～ 担当:親睦委員会 ○(記帳できます)	31 ◆三条RC 「IM報告・ ライラ研修報告」			

※近隣RC例会変更のお知らせ！(記帳できます)

- 加茂RC 10月11日(木) 夜例会
- 分水RC 16日(火) 移動例会
- 吉田RC 19日(金) 公式訪問
- 加茂RC 25日(木) 職場例会
- 燕RC 25日(木) 夜例会

記帳場所

- 加茂市産業センター
- だいえいビジネスサービス(株)内
- 山岸会計事務所
- 加茂市産業センター
- 燕三条ワシントンホテル

次週例会 10月3日 「外部卓話」

チャイナネットワーク 梅田純子 様

次々週例会 10月10日 クラブ休会

